

# 明日への扉

No.20



Miho Miyawachi

## 宮内 美歩 さん

もつとたくさんの人

音の楽しさとの出会いを



フルートやピアノの指導、出張演奏、オカリナ生涯学習講座講師など、地域に音楽を広める活動に日々没頭。12月には市役所ロビーで、平成29年1月にはリナシティかのやでコンサートを開催予定。

昭和60年鹿屋市生まれ。10歳からフルートを始め、平成17年3月鹿児島国際大学短期大学部音楽科卒業、平成24年ドイツへ留学。帰国後はフルート教室を主宰し後進の指導にあたるほか、県内各地でコンサートや出張演奏を行う。かのやオーケストラ団員。(31歳)

小学4年生から吹奏楽部に入部して、そのときに出会った先生から勧められたのがフルートです。この出会いが私の人生を方向付けました。中学・高校と吹奏楽部でフルートを続け、鹿屋高校卒業後は短期大学の音楽科に入学して、専門的に学びました。

短大卒業後は地元で就職し、同時に社会人の吹奏楽団に所属しましたが、7年目で仕事が忙しくなりました。音楽と少し距離を置いたその時、鹿児島出身の世界的に活躍する指揮者・下野竜也先生が、その吹奏楽団を指揮してくださいました。下野先生と吹奏楽団との演奏を聴いた私は、感動の涙を流しました。「このままではだめだ。音楽をもっと勉強して、続けたい」と改めて決意しました。

一念発起した私は退職して、ドイツに1年間の留学。とても良い二人の先生に恵まれ、音色作りや基礎的な事から音楽性、演奏解釈等多くを学びました。また、ドイツの子どもにもフルートを教えたことで、音楽そのものだけでなく「音楽を伝え広める」ことの楽しさと大切さも学びました。

帰国後は、「学んだ事を大隅に広めて、たくさんの方に音楽に興味を持ってもらいたい」と思い、鹿屋でフルート教室を開きました。

教室の名前はドイツ語の「Klang」です。日本語では「響き」という意味で、留学中に先生からよく言われていた言葉です。今では、私が生徒に「響き」のある音がつけられるように指導しています。

それから、鹿屋・大隅に限らず県内各地での演奏依頼もお受けすることになっています。なるべく多くの皆さんに音楽と出会ってもらえるように、レストランやホテル、学校や病院など、色々な人が集まる場所で演奏しています。以前の職場の関係からも依頼があり、過去の出会いが今でもつながっていることに感謝しています。

最近では、ハーブとのデュオ、フルートアンサンブル、室内楽、そしてジャズやボサノバ等、さまざまな音楽家の皆さんと一緒に演奏しています。新たな音楽と出会うことで、次へのステップアップへとつながり、音楽の幅も広がっていきたくです。

今後は、自分自身が音楽家として成長しながら、多くの皆さんに音楽を日常の身近なものに感じてもらえるように、そして、音楽を通じて皆さんの人生がより深いものになることを願って、活動していきたいです。

**FMかのや** (77.2MHz)  
8月22日(月) 9時5分から  
**宮内 美歩さんが出演**  
(予定)